

ご挨拶



金沢大学法経文学部同窓会
会 長 安宅 建樹

同窓会の皆さん、こんにちは！
金沢大学法経文学部同窓会会報第6号をお送りするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年は、2年に一度の全国総会を8月に金沢で開催しました。盛会裏に終了することができ、全国各地からご参加いただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げる次第です。

さて、当地金沢は昨年3月に北陸新幹線が開業してから1年以上が経過しましたが、新幹線効果はとどまるところを知らず、去る4月上旬には、当初想定を大幅に上回るスピードで新幹線の利用者数が1,000万人に到達しました。日本3名園の一つである兼六園の入場者数も前年度の1.5倍となるなど、首都圏からを中心にした観光客の増加は続いています。また、最近では街で欧米人を中心に外国人旅行客の姿を見かけることが増えており、観光都市・金沢も都市部の爆買いとは違った、いい意味でのグローバル化が進んでいるように感じられます。

母校・金沢大学も、山崎学長の『YAMAZAKIプラン2014』が3年目に入中、今年度から始まる第3期中期目標として、グローバル社会を牽引する人材の育成を目指して、「スーパーグローバル大学創成支援事業」を活用した、教育・研究のグローバル化を進めることを掲げています。

当同窓会でもそういった大学の活動に少しでもお役に立てればということで、昨年の全国総会の席上、母校支援金の中から100万円を拠出し、留学生の派遣や受入れを支援している金沢大学基金へ寄付をさせていただきました。今後とも同窓会活動を活発に行うことはもちろんのこと、微力ながら母校・金沢大学を何らかの形で応援していければと考えております。

同窓会員の皆様には、同窓会活動への一層のご支援とともに、グローバルに賑わう？金沢の雰囲気を感じていただくべく、金沢へ足をお運びいただければ幸いです。

第6号 目次

1 ご挨拶

2 本部の活動状況

同窓会の主な活動・全国総会・理事会・ゴルフ大会

4 各支部の活動報告

東京支部・関西支部・名古屋支部・福井支部・富山支部

9 期別同窓会等の開催報告

10 平成28年度役員名簿

11 会報誌発行協力金ご入金ご芳名

12 金沢大学からのお知らせ

本部の活動状況

1. 同窓会の主な活動

平成27年度

5月31日(日) 第68回法経文OBゴルフ会
5月26日(火) 理事会
6月6日(土) 名古屋支部総会
6月19日(金) 第7回金沢大学学友会 理事会
8月29日(土) 全国総会 ANAホリデイ・イン
金沢スカイ
9月22日(火) 第69回法経文OBゴルフ会
9月26日(土) 東京支部総会
10月3日(土) 関西支部総会
11月1日(土) 第8回ホームカミングディ
28年3月28日(月) 役員会

平成28年度

5月22日(土) 第70回法経文OBゴルフ会
6月1日(水) 理事会
6月4日(土) 名古屋支部総会
6月17日(金) 第11回金沢大学学友会 理事会
7月30日(土) 福井支部総会
9月 日() 第71回法経文OBゴルフ会
9月24日(土) 東京支部総会
10月1日(土) 関西支部総会
11月 日(土) 第9回ホームカミングデイ

2. 全国総会



安宅会長挨拶



山出学友会会長



平成27年度全国総会は、平成27年8月29日(土)、ANAホリディ・イン金沢スカイにおいて会員96名が参加して行われました。平成25年度、平成26年度の事業報告並びに決算報告、金沢大学基金への寄付実施の報告の後、役員改選では安宅会長以下現役員が全員再任されました。(役員は後掲の役員名簿を参照ください)

引き続き記念講演会を開催し、今回は学友会会長の山出 保会長に、「ものづくり まちづくり 金沢の物語」と題して講演をいただきました。前金沢市長でもある山出会長は、金沢のまちづくりに尽力されたお話や今後こういう風にあるべきだといったお話を、独特のユーモアも交えながら、約1時間にわたり講演されました。

この後は懇親会に移り、ご来賓として、記念講演をしていただきました山出学友会会長の他、大学から山崎学長、山本副学長、石田法学類長、越野学友支援室長の方々にご臨席をいただきました。まず、安宅会長から山崎学長へ金沢大学基金への寄付目録の贈呈が行われた。



後、ご来賓を代表して山崎学長から大学の近況や改革の取組状況等のお話を頂戴しました。この後、山出学友会会長の乾杯の発声で歓談に移り、各年代で旧交を温めました。金沢大学マンドリンクラブ現役学生5名による演奏会（アンコールもありました）や、各支部長からの報告を行った後、全員で金沢大学校歌と四高寮歌「北の都」を大合唱し、最後は加藤顧問の中締めで、2年後の再会を約束しながら盛会のうちに終了しました。

3. 理事会

● 平成27年度 第1回理事会・理事懇談会 〔平成27年5月26日(火) 金城楼〕

平成27年度第1回の理事会は、理事44名が参加して行われました。

安宅会長の挨拶の後、まず平成26年度決算並びに平成27年度予算案が承認されました。平成27年度予算案の中では、併せて母校支援金の中から100万円を拠出して、金沢大学基金への寄付を行うことも承認されました。この後、平成26年度の主な活動報告並びに平成27年度の活動予定や、夏に開催される全国総会の日程・内容等についての報告がなされました。

理事会に引き続き理事懇談会を開催しました。理事懇談会では、大平関西支部長の乾杯で懇談に入り、旧交を温めました。全員で金沢大学校歌を合唱した後、最後は加藤顧問の中締めで盛会の内に終了しました。



● 平成27年度 第2回理事会 〔平成27年8月29日(土) ANAホリディ・イン金沢スカイ〕

平成27年度第2回の理事会は、全国総会に先立ち理事45名の参加で行われました。

同窓会会則の一部変更が承認された後、役員改選について話し合われ、理事会として安宅会長以下、現在の役員が全員再任される形で総会に推薦することを決議しました。



4. 法経文OBゴルフ大会

● 第69回大会



優勝は、もはや常連の番匠啓介さん(経39期)で、唯一グロス70台での圧勝でした。

(飴谷 記)

第69回法経文OBゴルフ大会(会長: 佃一成 経10期)が平成27年9月22日(火)の祝日に、金沢市のゴルフ倶楽部金沢リンクスで開催されました。

10期から45期までの幅広い年代のOB16名が参加、うち初参加が2名で、風と絶妙の配置の池に悩まされながらも、和気あいあいの雰囲気の中で熱戦が繰り広げられました。



各支部の活動報告

東京支部

支部長 中川 了滋

平成27年度東京支部総会のご報告

東京支部平成27年度定時総会・合同記念講演・合同懇親会は、平成27年9月26日(土)午後1時30分から、例年の通り霞が関ビル35階の東海大学校友会館で開催されました。定時総会は各学部で開催され、当支部では来賓の法学類長石田教授と同窓会本部副会長新宅剛氏からご挨拶を頂き、各支部の支部長さんからも近況報告を頂いた上で議事に入り、事業報告・会計報告等があり、総会は閉会しました。

次いで合同講演会は、当大学出身の東京大学大学院教授（総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系身体運動科学グループ）中澤公孝教授により、「歩行のニューロリハビリテーション—限界への挑戦—」と題して次のような講演をされました。

1. 脊髄損傷の患者に対する歩行再獲得を目的としたニューロ（神経）リハビリテーションについては、1990年代の後半からネコなどの四足動物での歩行トレーニングによって歩行が大きく改善することが証明されたことで、ヒトの二足歩行も同様に回復することが期待された。
2. その流れから、トレッドミル上で患者を上方に牽引し、カウンターウェイトによって体重を一部軽減して行う歩行トレーニング、即ち免荷式トレッドミル歩行トレーニング（写真1参照）が生まれた。
3. その後の検証では、脊髄の下行性経路が完全に遮断されている完全麻痺（完全損傷）ではトレーニングによる歩行回復の見込みは極めて低いのに対し、下行性経路が一部残存している不全損傷はトレーニングによって歩行を再獲得する確率は高いことが判明した。
4. 2000年代に入ってから再生医療の発展は、脊髄組織の再生も実現可能な段階に入ろうとしている。

日経新聞報道によれば——本年4月18日に慶応大学とロボットベンチャーのサイバーダインは「iPS細胞を利用した再生医療と医療ロボット「HAL」を組み合わせた、脊髄損傷に対する治療法の開発に乗り出す」と発表した（写真2参照）。交通事故などで脊髄損傷になる人は毎年5,000人以上。10万人以上が麻痺などの後遺症を負っている——とのことです。



写真1



写真2

ロボットスーツHAL医療用
を使いリハビリの臨床試験を
始める（18日、東京都港区）

合同懇親会は昨年に続いて全員着席で宴が開かれ、校歌斉唱で始まり、来賓代表として山崎学長から挨拶を頂きました。やがて四高寮歌を始め各学部の学生歌が歌われ、宴酣^{たけなわ}でしたが理学部関東同窓会会長的那須丈夫氏の中締めで宴を閉じました。

東京支部 連絡先

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル南館1356区 丸の内仲通り法律事務所
Tel. 03-3212-7986 Fax. 03-3212-1890
中田好昭（E-mail: nakanaka207@iris.ocn.ne.jp）

関西支部

支部長 大平 文人

総会報告



関西支部では平成27年10月3日(土)に大阪新阪急ホテルにおいて、①関西支部総会、②山崎学長講演、③金沢工業会との合同懇親会を開催しました。

支部総会では、ご来賓として大学から岩田人文学類長、同窓会本部から伊東副会長、大路副会長、各支部・関西四高会代表の方々にご臨席をいただき、大平支部長挨拶、会務・会計報告等議事承認の後、ご来賓挨拶、各支部近況報告をいただき終了いたしました。

引き続き、金沢工業会会員も合流して、山崎光悦学長による「挑戦と改革で飛躍する金沢大学」と題して、金沢大学の重点戦略や改革プランについて講演をいただきました。

その後の合同懇親会では、今年も在校生（大学就職支援室主催キャリアラーニングバスツアー参加者）も出席し、総勢約160名による楽しいひとときとなりました。

同窓会総会への法経文同窓生の参加はなかなか増えませんが、関西支部では来年もまた多数の方に参加いただけるよう頑張っていりますのでご支援をよろしくお願いいたします。



関西支部 連絡先

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番3号
ヴェール中之島北703号 西信子法律事務所内
Tel. 06-6362-1005 Fax. 06-6362-1006
幹事長 西 信子 (E-mail: nishi@lawyers.or.jp)

名古屋支部

支部長 上野 健

名古屋支部の紹介

法経文学部同窓会名古屋支部は、創設されて半世紀以上になり、愛知・岐阜・三重県に在住する会員で構成されており、現在、会員総数が2,700名を超える大所帯です。

今年の名古屋支部の活動としては、3月18日(金)、名鉄グランドホテルにて、幹事会を開催し、会計報告、事業計画、総会の運営や準備等について協議しました。

今年の名古屋支部の総会は、6月4日(土)午後5時より、名古屋国際ホテルにて開催する予定です。

毎年、総会では、大学の理事・秘書室長、人間社会学域の学類長、同窓会本部及び各支部の役員の方を来賓としてお招きしています。大学の来賓の方からは、各分野での素晴らしい研究成果や最近の大学及び人間社会学域の動き等をお話ししていただいています。

懇親会では、役員や幹事が様々な景品を用意し、外れ無しの「大抽選会」を行います。又、参加者全員に、金沢での青春時代にタイムスリップし、昔の若き思い出等を語り合いながら、にぎやかで楽しい一時を過ごせる場になりたいと思っています。いつも懇親会は、最後に大学校歌、四高寮歌等を声高らかに合唱し、幕を閉じます。

総会の終了後は、有志が集まり、二次会へと繰り出していくことが慣例となっています。

なお、東海地区の他学部同窓会とは、毎年1回、交流しています。法経文学部始め、医学部・薬学部・工学部による四学部同窓会代表者会を開催し、情報交換しています。来年の6月17日(土)には、「東海地区合同同窓会」を開催することが決定しており、合同同窓会の活動を通じて、東海地区で母校のブランド名を高めると共に、当地から母校に進学を目指す人を増やしたいと思っています。

ところで、名古屋支部では「兼六会」というゴルフ同好会があります。年に3回ずつ開催しており、6月に95回大会を開催します。毎回4～5組のパーティーで、スコアを気にしない会員ばかりが集っています。これからも、この「兼六会」を続けていくことで、同窓会活動の基盤強化の場にしたいと思っています。



《平成28年度の役員》

支部長	上野 健 (経23回卒)
副支部長	壺谷 幸也 (法26回卒)
幹事長	西尾 安弘 (経25回卒)
監事	宮澤 俊夫 (法21回卒)
事務局	亀島徳太郎 (文48回卒)
顧問(前支部長)	森 博一 (経7回卒)

名古屋支部 連絡先

〒466-0059 名古屋市昭和区福江1-25-26
 (株)永和商事 気付
 Tel. 052-884-2805 Fax. 052-884-2817
 支部長 上野 健

福井支部

支部長 旭 信昭

第24回総会のおしらせ

福井支部第24回の総会・講演会、懇親パーティーを、本年7月30日(土)に福井商工会議所コンベンションホールで開催します。

会合には、母校金沢大学、同窓会本部、そして東京・関西・名古屋・富山の各支部代表、更には県内からは四高会、金沢工業会、医学部十全同窓会、薬学同窓会、教員同窓兼六会の福井支部代表の方々をお招きし、盛大に開催するべく準備を進めています。また、総会に先立つ記念講演では、同窓生の福井鉄道(株)代表取締役社長の村田治夫氏(25回法)による「地方鉄道を救え！」(仮題)と題する講演を予定しています。

今、福井は、平成28年の春を迎えて、中心地の一つであるJR福井駅西口、東口の両広場一帯が劇的に変化を遂げようとしています。同窓生の皆さんには、是非とも第24回総会・講演会、懇親パーティーへの出席と合わせ、百年に一回ともいえる福井の街の変化・発展の姿を目に焼き付けて頂きたい、同窓生お誘い合わせのうえ、多数ご参加頂きますようお願い申し上げます。

(参考) 第23回懇親パーティーにおける
支部長のあいさつ(要旨)

福井県支部は、昭和53年に、会員相互の親睦を図り、その融和向上を通じて母校の発展に寄与することを目的に設立され、今年で36年目を迎えています。

この長い年月の経過の中、今、私が金沢大学について注目していることが3つあります。

1つは、学術論文被引用件数、ここ数年、国内学術研究機関の中で連続して上位20位に位置していること。

研究業績を重ね、さらに上位を狙って頂きたいと思います。

2つ、今年9月、文部科学省が国内の全国・公・私立大学の中からスーパーグローバル大学を37校採択しましたが、厳しい競争の中でその中の一つに指定されたこと。

東アジアにおける知の拠点を目指し、世界に向けた取り組みを大いに進めて頂きたい。

そして3つ目は、本年4月、山崎新学長が17項目の山崎プラン2014を掲げて就任され、スピード感ある改革、チャレンジを実行する旨の所信表明をされたこと。

これを確実に実行し、是非とも世界に光り輝く金沢大学になれるよう頑張ってください。

私も、福井にいる卒業生一同、これらの実現に向け心からのエールを送るとともに、金沢大学基金への支援をはじめ我々の立場で応援出来ることについては精一杯のご協力をする事をお約束したいと思います。

学部学科を超え、年の差を超え、大いに楽しく意義のある交流の時間を過ごし、明日への英気を養って頂けることを念願し、ご挨拶とさせていただきます。



福井支部 連絡先

〒910-0023 福井市純化1-24-43

(ストークビル9階) 福井公設役場内

Tel. 0776-22-1584 Fax. 0776-22-1505

幹事長 上坂 功

富山支部

支部長 山崎 康至

総会・講演会・懇親会を開催



平成28年2月6日(土)、富山第一ホテルにおいて、金沢大学法経文同窓会富山支部総会・講演会・懇親会を開催しました。本会は2年に1度開催されており、今回は102名の会員が交流を深めました。

総会では、活動報告や会計報告の後、会費の一部と会計から10万円を金沢大学に寄付することを提案し、承認されました。

記念講演では、山本博副学長より、大学の沿革、「学友会」の国際展開、スーパーグローバル大学への展望等についてわかりやすくお話いただき、参加者全員の愛校心をさらに高めていただくことができました。

懇親会は、27回卒の片山瞳山さんの尺八、石田雅楽穂さんの箏による合奏で厳かに開幕し、竹川直人支部長の挨拶・大学への寄附贈呈、新木富士雄北陸電力相談役のご発声による乾杯で賑やかに交流を開始しました。

出席者全員による校歌合唱を行った後、荒木勝富山県公営企業管理者による中締めで閉会しました。

今回の懇親会には、3回卒から63回卒までの幅広い方々にご参加いただきましたが、若手会員の参加を積極的に働きかけたところ、20代の会員20名を交えた若々しい会となりました。

なお、本総会を経て、支部長が交代いたしました。引き続き、富山支部の発展に向けて尽力いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



《 平成28年度役員 》

支部長 山崎 康至 (法27回卒)

世話人 三鍋 光昭 (法24回卒)

世話人 竹川 直人 (法32回卒)

富山支部 連絡先

〒933-0045 高岡市本丸町8-34

(株)富山県人社内

Tel. 0766-25-5211 Fax. 0766-26-2500

事務局長 高島 誠

期別同窓会等の開催報告

●法文学部 第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）

法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）が平成28年3月25日、銀座「がんこ」にて開催されました。桜は開花したものの、寒の戻りで足踏み状態で花見には少し早過ぎました。満開は4～5日先の様です。東京駅から銀座まで歩いたのですが、東京駅は見違えるように立派でしかも綺麗になっています。

今回（第9回）の出席者は昨年の出席者に一人加わって10人でした。病気も回復し元気になっての出席です。松田幹事の挨拶と乾杯の音頭で始まり、順次近況を話しながら楽しく過ごしました。

各人各様の趣味を持ち、また健康法を実行して如何に老化現象を克服して元気で楽しく生きるか努力しているようです。趣味では俳句、詩吟、作文、読書等で、かなりの域に達しているようです。

健康法はやはり運動で、水泳、筋トレジム、歩く、ゴルフ、テニス等の継続が大事だとの話しでした。

体調不良で欠席された方や不幸にも亡くなられた方の報を聞くにつけ、つくづく健康の有難さを痛感します。年に一度こうして会えることを楽しみに己の健康を維持しようと心に誓うのでした。

次回の平成29年3月24日（金）銀座「がんこ」での再開を約束してお開きとなりました。

（徳田智律 記）



●昭和39年 法文学部 1年2組クラス会

このクラス会は、半世紀前クラスの誰かが作ったガリ版刷りの名簿をベースに、延々9か月に及ぶ「大搜索」?!によって当時の在籍者43名中41名の現況を纏め、うち出席可能者35名に呼びかけ、結果26名の参加を得て実現。

ときならぬ台風一過の平成27年5月13日、緑なす角間キャンパスで全く見知らぬ学舎を見学。孫のような後輩たちを見て時の流れをしみじみと感じた後、メンバーの一人が「俺はこの敷地にあった家に下宿していた」というKKRホテル金沢で懇親会、同2次会を実施した。

懇親会では各自の来し方を披露し合い、また思い出深い「金大祭」・胸をときめかした合ハイ等の懐かしい写真をプロジェクターで投影、司会が記念写真撮影を失念するほど大変な盛り上がりを見せた。
（この写真も、実は3回目のポーズ…前の2回は参加メンバーの一人がいないのに気が付かなかったの）

（倉橋愼之 記）



● 法文学部法学科「昭和41年入学+45年卒業」クラス会

法文学部法学科「昭和41年入学+45年卒業」クラス会（同窓会）を平成27年11月7日、湯涌温泉「かなや」で開催しました。「昭和41年入学+45年卒業」としているのは、大学生活をより長期に楽しまれた方にも参加して頂く趣旨です。

このクラス会は、平成7年11月が初回で、以降卒業の周年記念行事として5年毎に開催しています。今回は、卒業45周年記念のクラス会となりました。該当者は108名ですが、平成27年11月7日現在で物故者14名・連絡先不明者6名となっています。今回のクラス会では、21名の出席があり、近況報告を含め当時を懐しみながら旧交を温めました。

今回は、卒業50周年記念として平成32年11月7日に開催予定となっています。

（法18回卒 木梨松嗣 記）



平成28年度 役員名簿 金沢大学法経文学部同窓会

顧問	山崎光悦（金沢大学長）	加藤 晃（法5回卒）
会長	安宅建樹（法21回卒）	
副会長	新宅 剛（経18回卒）	槻木 裕（文19回卒）
	伊東茂外樹（法21回卒）	大路孝之（法21回卒）
東京支部長	中川了滋（法10回卒）	
関西支部長	大平文人（法20回卒）	
名古屋支部長	上野 健（経23回卒）	
福井支部長	旭 信昭（法17回卒）	
富山支部長	山崎康至（法27回卒）	
事務局長	鳥越伸博（経30回卒）	
監査役	後出博敏（経16回卒）	
相談役	岩田 礼（人文学類長）	石田道彦（法学類長）
	武田公子（経済学類長）	山岸雅子（地域創造学類長）
	加藤和夫（国際学類長）	鏡味治也（人間社会環境研究科長）
	佐藤美樹（法務研究科長）	

(敬称略)

ご芳名記載以外にも、総計204名の皆様からお振り込みをいただきました。(平成28年4月14日現在)
よりお礼申し上げます。

役員一同

卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名
1	井崎 宏一	6	東 栄松	10	木場 清子	16	後出 博敏	22	藤嶋 稔	36	福田 英司
1	杉村 俊之	6	二谷 勝康	11	山田 穰	16	小林 道明	23	横江 功好	37	黒川 孝之
1	千田 茂	7	平野 学	11	長谷川紘之	16	長谷川邦雄	23	黒柳 和夫	37	坂田 昌隆
1	池 哲明	7	宮元 昭	11	小林 鳩博	16	藤森 茂樹	23	上野 健	37	森 英之
2	川崎 俊雄	7	広岡 仡	11	前澤 忠彦	17	荒木 秀俊	23	石山維志雄	41	中本 寛
2	橋本 靖男	7	高桑 敏雄	11	藤井 忠邦	17	高木 司朗	24	福島 隆芳	43	横山 和浩
2	高畠 憲生	7	佐藤 健一	12	倉地 正英	17	久保 晋	25	竹本 廣文	43	加戸 隆保
2	石黒 敏三	7	松本 良雄	12	亀田 武	17	林 逸男	26	鎌倉 好宏	43	東崎 朋子
2	堀内 博	7	水野 武夫	12	井口 紀美	17	島木 茂	27	伊井 一之	46	宮下 鉦二
3	岩城谷 滋	7	中橋 正則	12	三盃 隆一	17	徳野 光宏	27	辻嶋 彰	46	福本 知行
3	桶谷 弘	7	浜岡 孝雄	12	松井 敏治	17	北島 祐一	28	西 信子	49	雪 政弘
3	金丸 清	7	富来 隆	12	上田次兵衛	17	棚野 祐三	28	天野 千鶴	53	小林 杏輔
3	西村 清	7	和泉 史郎	12	島田誠一郎	18	加藤 嘉彦	29	飴谷 義博	53	中本 雄一
3	田中 幹夫	8	井崎外枝子	12	徳田 寿秋	18	新宅 剛	29	丸橋 茂男	53	土屋 健太
4	八田 彰	8	安宅外美雄	12	二口 信行	19	上岡 眞	29	黒崎 敏男	56	徳田 隆裕
4	宮部 義徳	8	松本 隆夫	12	北 実	19	水上 隆夫	30	鳥越 伸博	56	奥村 成智
4	作田 豊光	9	加藤 省吾	13	塩村 啓二	19	槻木 裕	31	角地 裕司	57	竹内寿美恵
5	和田 衛	9	赤星 公平	13	金子 信幹	20	沼田 博幸	32	山内 雅喜	57	朝倉 翔一
5	高島 信久	9	島崎 志郎	13	根木 良実	20	南 外至久	32	藏 大介	58	四谷 愛子
5	小原 明	10	荻野 恭司	13	梅田 洋光	21	伊東茂外樹	34	山根 康一	59	丸山 亮
5	太郎田 隆	10	加藤 恭三	13	龍田 陽	21	安宅 建樹	34	長坂 直樹		
5	有塚 達郎	10	水野 敏治	14	南 雅雄	21	大江 洋造	35	小西 啓介		
6	高桑 勇	10	水野石太郎	15	中道 勝彦	21	大路 孝之	35	北堀 美英		
6	政木 武夫	10	渡辺 淑子	15	清水 將世	22	松縄 宏	36	宇喜多弘幸		
6	青木 銑一	10	面野 佾志	15	片桐 明	22	青山 守治	36	吉里 正紀		

● ● ● ● 会報誌発行協力金のお願い ●

なお、ご協力いただいた皆様のお名前は、次号の「会報誌」に掲載させていただきます。

金沢大学からのお知らせ

第9回金沢大学ホームカミングデイを開催しました！

平成27年11月1日(日)、本学角間キャンパスにおいて、第9回金沢大学ホームカミングデイを開催しました。歓迎式典には176名、記念懇親交流会には159名の卒業生およびそのご家族等にご出席いただき、大変賑やかな1日になりました。

歓迎式典では、山崎光悦(やまざき こうえつ)学長の歓迎挨拶、山出 保(やまで たもつ)金沢大学学友会会長の祝辞の後、向 智里(むかい ちさと)理事・副学長により金沢大学の近況が報告されました。その後、王 安麟(おう あんりん)金沢大学中国同窓会会長によるメッセージをいただき、最後はもりのみやこ少年少女合唱団の合唱により、角間の里イメージソング「森に入ろう。」が披露されました。

記念講演では「事業改革 その失敗と成功の要諦」と題し、株式会社アーク代表取締役社長 鈴木 康夫(すずき やすお)氏(昭和45年工学部卒業)に、事業改革と企業再生について、失敗例とその体験からの成功事例を時にはユーモアを交えてご講演いただきました。また、引き続き、金沢大学学友会第5回役員総会も開催され、次期学友会役員が決定しました。

夕刻から開始した記念懇親交流会では、本学薬草園で採れたハーブを利用した薬膳パスタや、金沢大学生協オリジナル日本酒が振る舞われました。途中、平成28年1月設立の金沢大学インドネシア同窓会からアチェップ・プルコン代表が参加し、意気込みを述べられました。その後、卒業生有志による「校歌」及び四高寮歌「北の都」「南下軍」の高唱もあり、会は大いに盛り上がりしました。

次回、第10回金沢大学ホームカミングデイは、平成28年10月29日(土)の開催を予定しておりますので、この前後日に同期生やサークル仲間の皆様との同窓会の開催をご計画いただき、懐かしい母校にぜひお越しください。



ホームカミングデイ歓迎式典(山崎光悦学長による歓迎挨拶)

鈴木 康夫
(株)アーク
代表取締役社長王 安麟
金沢大学
中国同窓会会長

▷金沢大学 学友支援室ホームページ (ホームカミングデイの情報も掲載)

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_gakuyu/index.html

●●事務局からのお願い●●●●●●●●●●

▶宛先不明で郵便物が戻ってくるケースが見受けられます。転居の際は、下記QRコード、もしくは表紙記載の事務局アドレスまでご連絡ください。ホームページの「お問い合わせ」からもご連絡頂けます。



▶単位同窓会からの寄稿を随時募集しています。

編集後記

新幹線が開通してから1年余り。金沢駅周辺…そして県内観光地はとても賑わっています。たまに駅へ行ってみると、「ここは金沢か？」と思うほど大勢の人がおり、飲食店も長蛇の列だったり…と『金沢』が変貌しました。昨年は全国総会も開催され、参加された方は、このすっかり変わった金沢を満喫されたのではないのでしょうか。

(事務局)